

2018～文部科学省 2022～AMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）助成

**不登校予防的支援
教育と医療連携 思春期こころの学校健診**

研究代表者

**独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター
土生川 千珠 はぶかわ ちず**

参加希望校 連絡先

〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27-1

TEL:0739-26-7050

habukawa.chizu.qk@mail.hosp.go.jp

思春期のこころの学校健診

子どもが伝えられていない心身のつらさを学校健診で早期発見・医療介入⇒ 不登校予防

2018年～2023年 和歌山・大阪・滋賀 15,375人実施

学校医・かかりつけ医



予防的早期医療介入

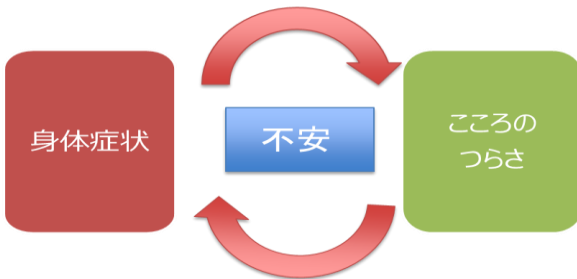
体のつらさを感じている

よく眠れない
朝起きられない
頭痛 腹痛
疲れやすい ふらつく



医療機関は
受診していない

不登校になる前段階
登校しぶり



心身相関

こころと体は不安でつながる

身体の症状へ早期医療介入する
こころのつらさの治療になる

教員 スクールカウンセラー



不登校 いじめ

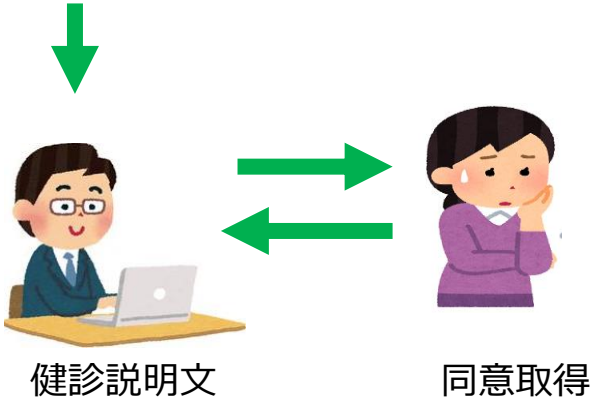
SC「何か困ってるの？」
「べつに 大丈夫」

困りごとをもつ子どもの特徴
言葉で伝えることが苦手
こころのつらさに気づけない。
体の症状も伝えられない。

対象：小学5年生～中学3年生 思春期のこころの学校健診 フローチャート 2次病院

本学校健診にご参加いただく学校地区の受診先医療連携システムはご相談ください。

教育委員会・校長会 承認



1. 子ども：ICT学校健診用質問 けんしんくんへの回答

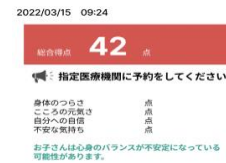


メンタルヘルス 要支援児検出



2. システム：回答集計⇒ 点数化

3. 結果連絡 学校 保護者



4. 地区診療連携構築 プライマリケア医向け 早期医療介入用 こころの診療講習会実施

受診先 学校医 かかりつけ医



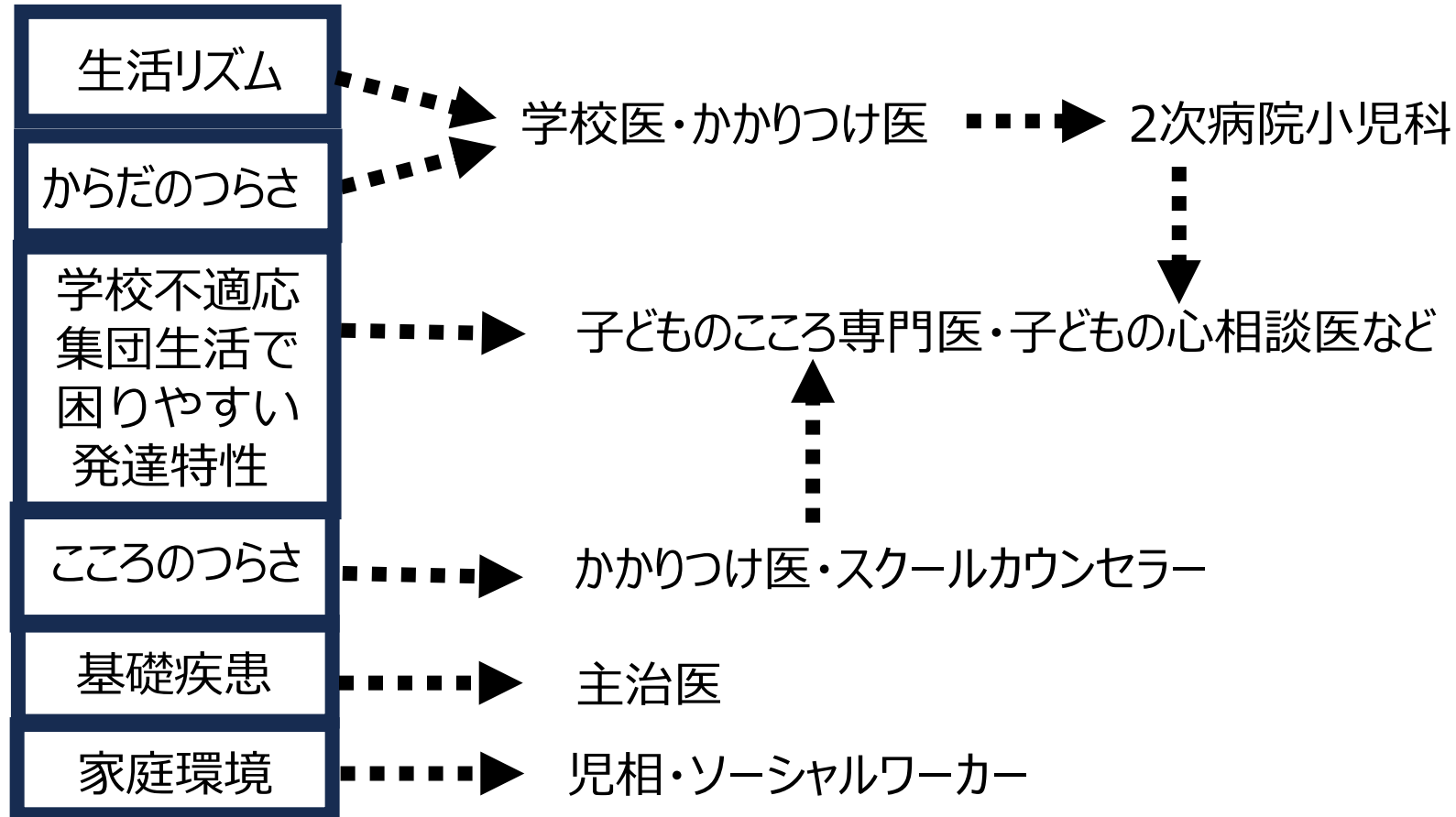
子どものこころ専門医



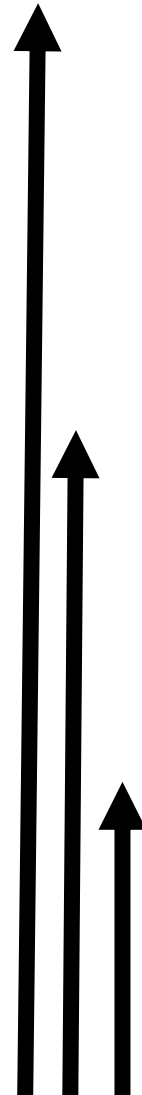
【ICT学校健診用質問紙】

けんしんくん

- 子どものこころ専門医が、実施した学校健診5400人と心身症で通院中のお子さんにご協力をいただき、抽出・検証した信頼性の高い質問項目です。
- 質問への回答は、点数表示し、学校・保護者の方へお知らせします。
- 子どもの困りごとの項目に応じて、適切な介入者を選定します。
- 医療機関へ受診したほうがいいケースは、お住いの地区において医療連携システムを構築します。



診察医別 診療ステップ



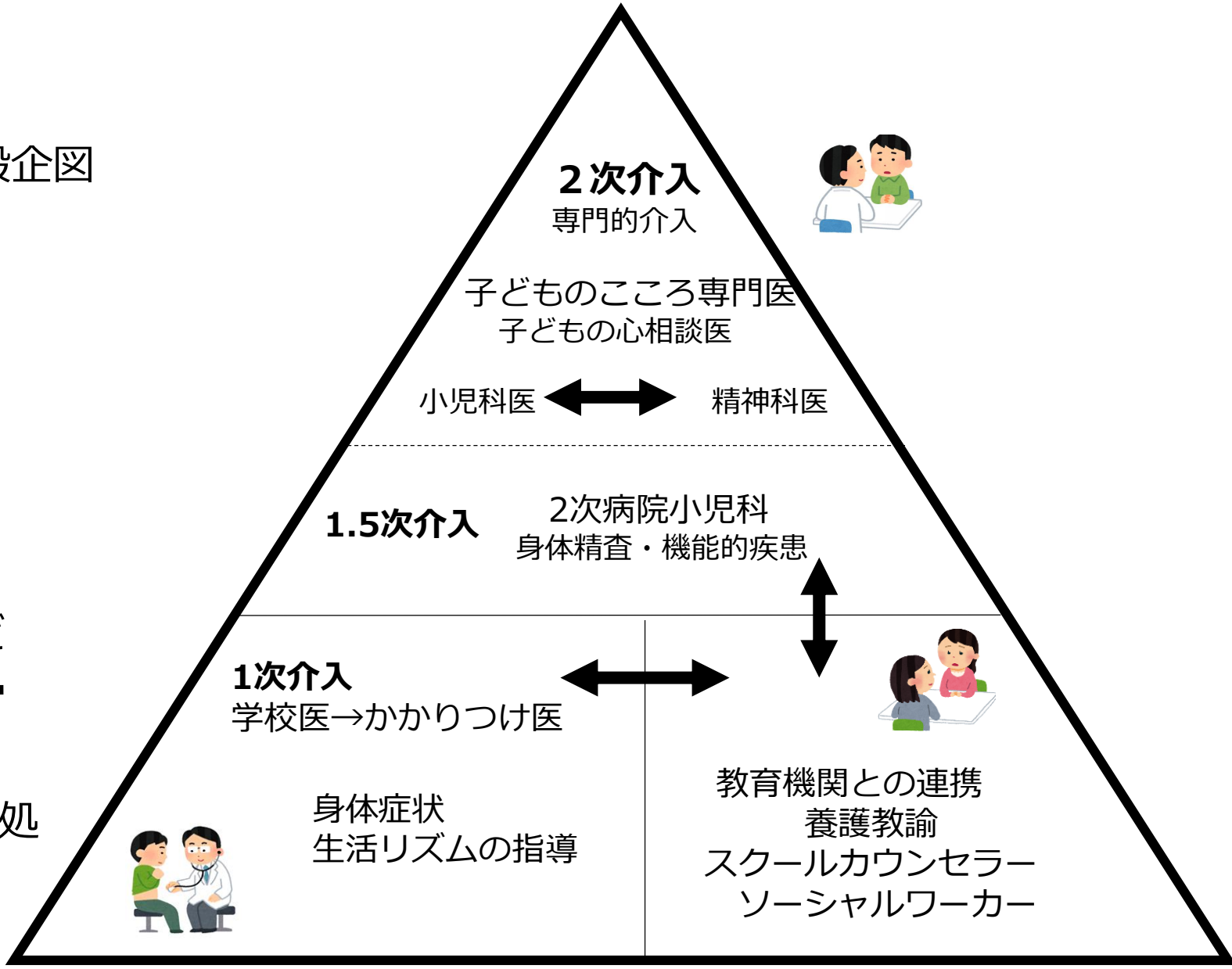
2次介入
不登校・心身症・発達・自殺企図
精神疾患等

子どものこころ専門医など
小児科・精神科医 連携

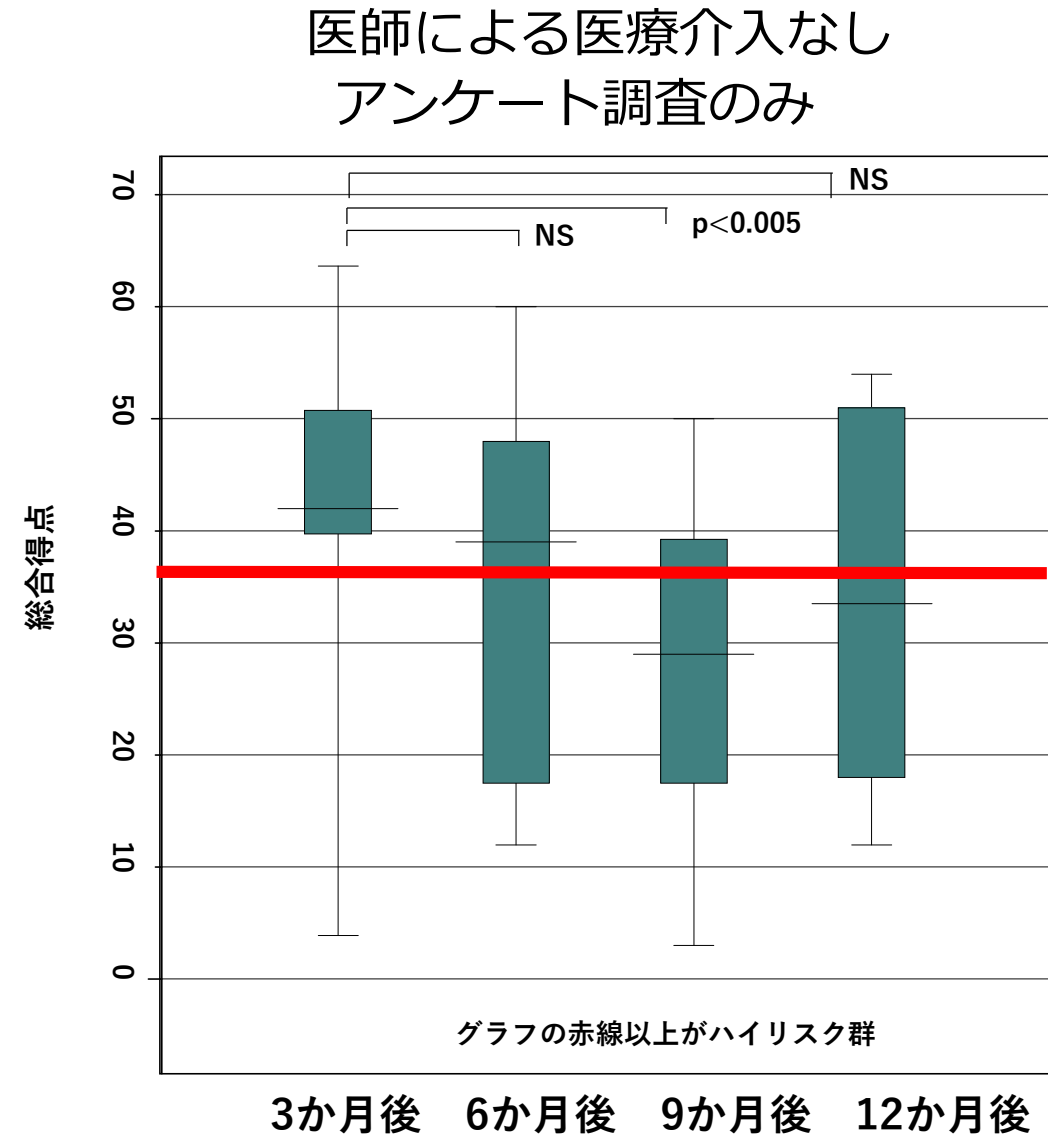
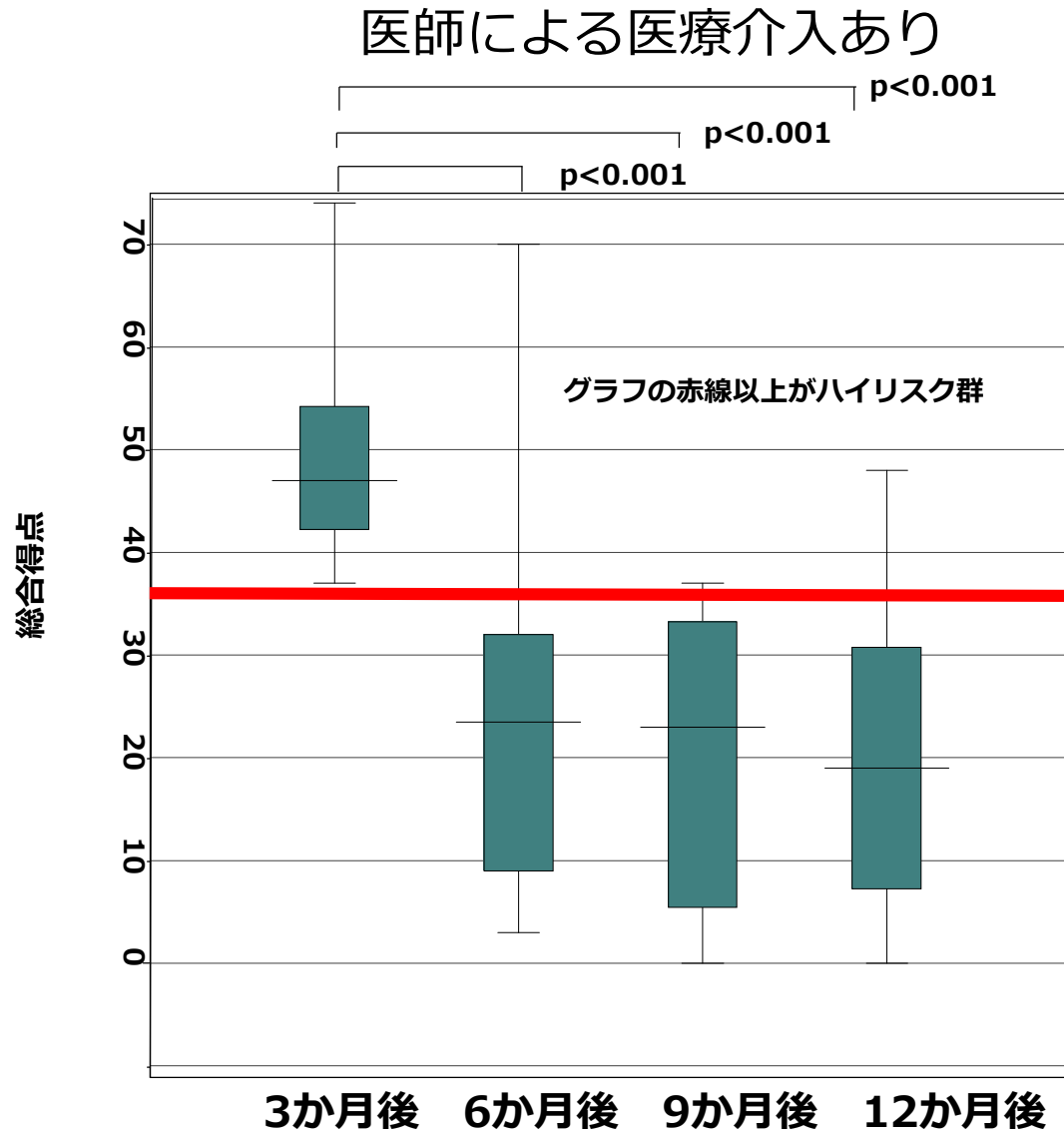
1.5次介入
身体精査・機能的疾患
地区2次病院 小児科
子どもの心相談医など

1次介入
身体症状・生活リズムへ対処

学校医・かかりつけ医



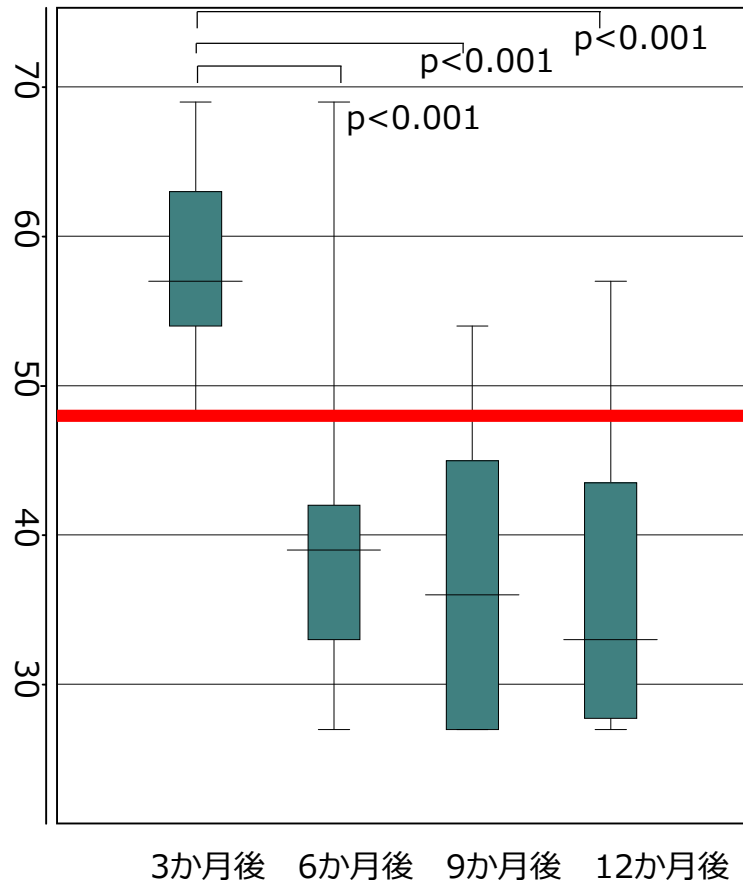
学校健診後早期医療介入効果



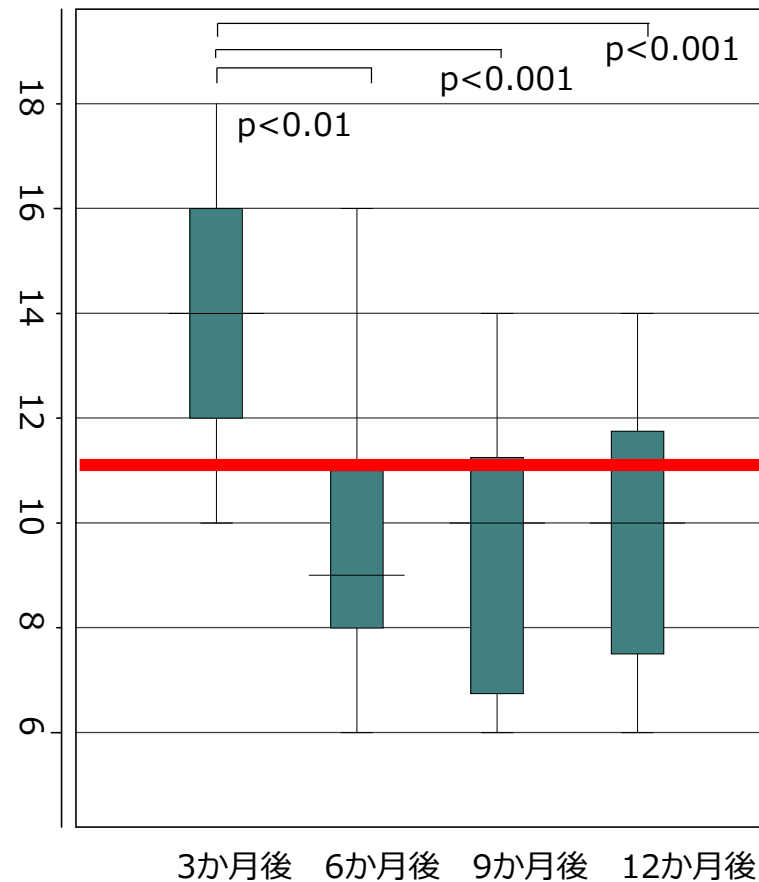
早期医療介入により、体とこころの状態が改善している。

グラフの赤線以上がハイリスク群

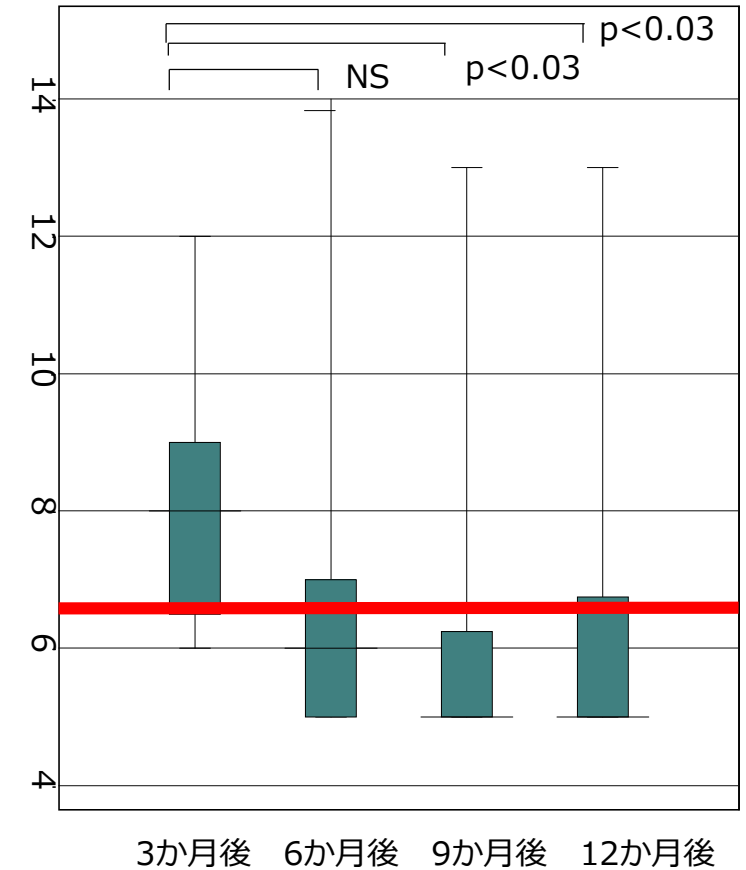
身体症状



不安症状



抑うつ症状



学校医による早期医療介入後 欠席日数は減少

